

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	矢ノ沢地籍ザゼンソウの里木道・遊歩道整備事業	
事業主体 (連絡先)	〒392-0016 諏訪市豊田3323-2 有賀林野株式会社 代表取締役 小泉 茂昭	
事業区分	⑤環境保全・景観形成に関する事業	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	2,735,262 円	(うち支援金： 2,053,000 円)

事業内容

県道諏訪辰野線の有賀峠を700m程下った左側に広がる「ザゼンソウの里」公園内の木道・遊歩道を整備して多くの市民、子供達、観光客に安全に山野草、自然エネルギーに親しんで頂く。(3年計画の最終年、継続事業)

園内木道整備は、令和2年度に86m、令和3年度に129m、の改修整備が終了しており、本年度木道約41m遊歩道153mを整備して、平成30年度までに改修した323mと合わせ、園内総延長約732mの周遊路を完工する。また、園内に風車を設置して、ミニ発電を行い、ライトを点灯することにより鹿の進入を防ぐ。

隣接するソーラー発電、昨年度設置した、ミニ水力と合わせ「自然エネルギー」の見学実習の場を提供する。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①園内林道の土側溝の泥上げ作業は、地域住民(株主)の協働作業として行ったので、地域の結束・住民意識の向上が図れた。
- ②「公園駐車場」のゴミ拾いを継続実施したことにより、周辺環境の保全、利用者のポイ捨てが減少した。
- ③風車発電を設置したことにより、「太陽」「風」「水」を利用した「自然エネルギー」の一端を学習することが出来るエリアとなった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①今後も、園内の草刈り、ネット点検、木道の防腐剤塗布、落ち葉片付け、林道除雪、駐車場の環境維持に努めて、来園者の増加を図りたい。
- ②諏訪市教育委員会の協力をいただき、市内、小学校児童の山野草・自然エネルギーを組み合わせた見学実習の場となることを期待したい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【風車のミニ発電】

【目標・ねらい】

- ① 木道・遊歩道の整備改修
- ② 園内林道の土側溝の泥上げ
- ③ 園内に風車を設置してミニ風力発電を行う

※自己評価【 B 】

【理由】

ハード事業は計画通り実施することが出来たが、ソフト事業は新型コロナの感染拡大により実施することが出来なかった。